

浅羽学園袋井市立浅羽北小学校学校だより

はばたけ

光と大地の子

交通安全リーダーと語る会

～子供の交通事故の根絶を目指して～

6月14日（火）、袋井警察署警察官、交通安全指導員、スクールガードリーダーを始め、地域の交通安全関係者やPTA安全部・学年部の皆様に御出席いただき、交通安全リーダーと語る会を実施しました。

この会は、交通安全リーダーの6年生にとって、自分たちが日頃利用している通学路を振り返る大変良い機会になりました。集団登校で困っていることや通学路の危険箇所について、交通安全関係者の皆様と意見交換をし、改善策の検討も行うことができました。以下に意見交換をした内容の一部を紹介します。

<集団登校で困っていること・改善策>

- ・列が乱れることが多い。→ 改善策：並び順を考える。高学年が呼び掛ける。
- ・集合場所に時計がなく、出発時刻が分からない。→ 改善策：保護者（PTA）と相談する。
- ・遅れて来る子がいて集団登校できていない。→ 改善策：保護者に知ってもらう。
- ・欠席や車で登校する際の連絡がない。→ 改善策：保護者に通知する。
- ・給水ポイントを作りたい。→ 改善策：地区担当職員とともに場所の選定をする。

各地区の通学路の危険箇所・改善策については、PTA安全部・学年部の皆様に各自治会に持ち帰っていただき、有効と判断されたものについて袋井市の関係部署に要望書という形で提出していただくようお願いしました。

これからも、学校と地域とが協力をして子供の交通事故の根絶を目指していきたいと思えます。



資源回収への御協力、ありがとうございました！

去る5月14日（土）に、第1回PTA資源回収を行いました。保護者や地域の皆様の御協力のおかげで、26610円の収益金がありました。子供たちの教育活動の充実のために有効に使わせていただきます。

次回は、11月5日（土）に行います。なお、当日小雨の場合は決行しますが、判断に迷う場合は、近隣の小学生がいる御家庭へお問い合わせください。よろしくお願ひします。

地域の方々に支えられ、学習に取り組んでいます！

浅羽北小学校では、地域の方々に支えられて体験活動を行っています。5年生は、富里の古川さんに協力してもらい、浅岡交差点近くの田んぼで米作りをしています。3年生は、浅名の落合さんの協力のもと、学校南の田んぼで麦刈りを体験しています。



「レッツゴーあさき田んぼ」田植え(5年生)

6月3日(金)に、5年生は田植えを行いました。古川さんの指導の下、苗を手で植えていきました。ひもにある印に沿って、指3本で苗を植えていきました。始めは慣れない手つきでしたが、次第に要領を覚え、植えるスピードも速くなりました。当日、ボランティアの保護者の方には、田んぼの中で待っている子供たちに苗を渡す役割をやっていただきました。ありがとうございました。秋にはおいしいお米になるよう、今後も学習を進めていきます。



子供たちの「振り返り」より

- しっかり植えることができました。ずっと同じ体勢でいたからきつかったです。きれいに植えられました。
- みんなで協力して水やりし、育てた苗を植えました。昔の人たちの苦勞が分かりました。
- 昔の人は、手でやっていたので大変だったと思います。機械がある今、このような体験はあまりできないので、よい体験をしたと思います。

「麦はかせになろう」麦刈り(3年生)

5月26日(木)には、3年生が麦刈りを行いました。落合さんから、麦刈りの説明を聞きました。また、麦わらでストローや麦わら帽子を作れることを聞き、子供たちは大変驚いていました。

子供たちは、ぎこちない手つきで鎌を持ち、丁寧に麦を刈っていきました。刈った麦を乾燥させて小麦粉にしたり、小麦粉を使った料理を考えたりする学習をしていきます。



子供たちの「振り返り」より

- 麦刈りを初めてやりました。最初はドキドキしていたけれど、やってみたらおもしろかったです。麦のことをいろいろ知りたいと思いました。
- 麦を刈るのは、予想以上に難しかったです。
- 小麦でいろいろな物が作れるんだなあと思いました。作ってみたいです。
- 麦をどんな食べ物に使っているか、前よりもっと調べてみたいと思いました。

その他にも、野菜作りボランティア(2年生)、花壇ボランティア、草刈りボランティア、スクールガードボランティア等、多くの地域の方々が教育活動に関わってくださっています。本当にありがとうございます。